

みずなみ

No. 221



# 社協だより

～アクティブメンズ講座～

陶芸(ろくろ)にチャレンジ



### おもな内容

平成29年事業計画と予算	2～4
ふれあい広場ほか	5
ふくしお助け隊	6
クイズコーナー他	7
みなボラ	8・9
福祉映画会	10

### 社会福祉法人 瑞浪市社会福祉協議会

瑞浪市樽上町1丁目77番地 電話：(0572)68-4148 FAX：(0572)68-4173  
MAIL：m-syakyo@ob2.aitai.ne.jp ホームページアドレス <http://www.m-shakyo.org>

視覚障がいの方に向け、音訳(テープ録音)による「みずなみ社協だより」を発行しています。ご希望の方はご連絡ください。



この社協だよりは共同募金の配分を受けて発行しています。

平成29年度

# 瑞浪市社会福祉協議会事業計画

## ～ともに創る ふれあいささえあいのまちづくり～

### 「おたがいさま」のところで地域福祉活動に参加する ひとづくり



#### ○ボランティア育成

- ・気軽に参加できる入門講座の開催
- ・アクティブメンズ講座の開催 など

#### ○福祉教育の充実

- ・福祉学習出前講座（学校・一般）の開催
- ・親子ふくし講座の開催 など

#### ○各種講座の開催

- ・福祉委員研修会の開催（年2～3回） など

### 「おたがいさま」のところでささえあう 体制づくり

#### ○ボランティア活動育成・支援

- ・ボランティア登録団体への活動費助成、活動場所や資材の貸出等の支援
- ・ボランティア連絡協議会の定期開催、組織力強化の支援

など

#### ○福祉委員・支部の運営体制の強化

- ・ひとり暮らし高齢者向け機関紙「ひなたぼっこ」の配布による、見守り体制の強化
- ・自立した支部活動に向けての支援

など



#### ○社協職員の体制強化

- ・利用者のニーズに応えられるサービス体制の構築、人員の確保
- ・相談機能の充実

など

### 「おたがいさま」のところで交流し顔見知りを増やす 居場所づくり



- 在宅高齢者・介護者・障がい者の居場所づくり
  - ・社会との関係が希薄な方々（ひきこもり等）を対象とした「居場所」の充実
  - ・「障がい者サロン」（手話サロン）の充実
  - ・介護負担を軽減する技術を学ぶ場の提供
 など
- 幅広い市民が参加できる事業の開催
  - ・認知症や障害への理解を深めるための講座・講演会の開催
 など

- 子育て支援
  - ・児童館・児童センターによる遊び場の提供、移動児童館の実施
  - ・中高生の居場所スペース「スマイル」の充実
  - ・子ども発達支援センターによる放課後デイサービスの実施
 など

### 「おたがいさま」のところで見守りあいささえあう まちづくり

- ボランティアと市民のコーディネート
  - ・登録ボランティアの整備、人材マップの充実と活用
  - ・社協だより、ホームページ等でのボランティア情報提供
 など
- 住民同士が顔見知りとなり、安心安全なまちづくりを目指す
  - ・福祉まつりの充実（10月9日（月）体育の日開催予定）
  - ・福祉大会の開催（平成30年2月10日（土）開催予定）
 など



### 「おたがいさま」のところでともに活動するための 基盤づくり

- 地域福祉活動計画の推進
  - 財源の確保
- など

皆様からの会費につきましては

- ・社協支部の事業
- ・在宅高齢者、介護者、障がい者を対象とした事業
- ・ボランティア育成事業

などに使わせていただいています。



キーワードは  
「おたがいさま」  
支え、支えられることが  
当たり前の社会をめざしています。

◎法人会費をいただきました (株)ブリッジ様 (松ヶ瀬町)

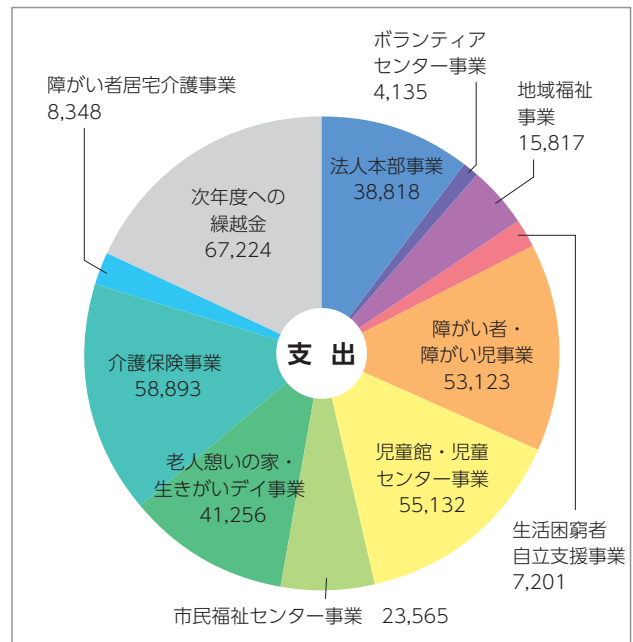
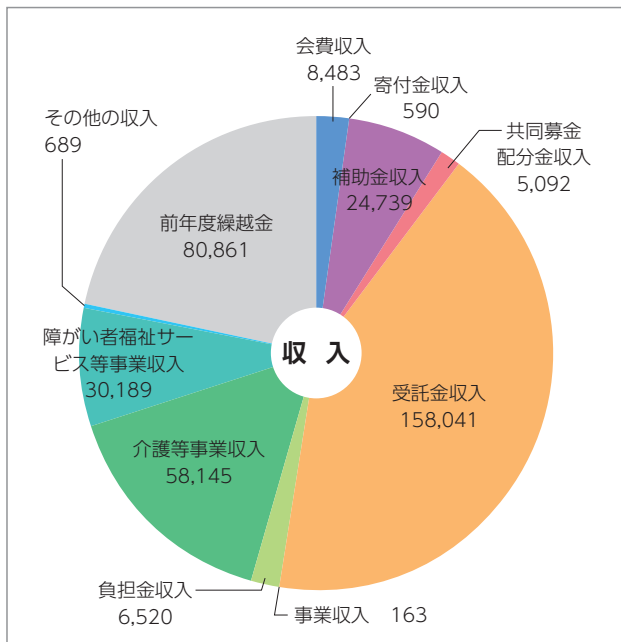
# 平成29年度 瑞浪市社会福祉協議会予算

## 平成29年度一般会計予算

単位：千円

収入の部	
会費収入	8,483
寄附金収入	590
補助金収入	24,739
共同募金配分金収入	5,092
受託金収入	158,041
事業収入	163
負担金収入	6,520
介護等事業収入	58,145
障がい者福祉サービス等事業収入	30,189
その他の収入	689
前年度繰越金	80,861
<b>合 計</b>	<b>373,512</b>

支出の部	
法人本部事業	38,818
ボランティアセンター事業	4,135
地域福祉事業	15,817
生活困窮者自立支援事業	7,201
障がい者・障がい児事業	53,123
児童館・児童センター事業	55,132
市民福祉センター事業	23,565
老人憩いの家・生きがいデイ事業	41,256
介護保険事業	58,893
障がい者居宅介護事業	8,348
次年度への繰越金	67,224
<b>合 計</b>	<b>373,512</b>



### 会費の納入にご協力ください

社会福祉協議会は、社会福祉法第109条で「地域福祉活動推進の中核となる団体」と位置付けられています。

地域住民・関係団体およびボランティアの協力を得て事業を進めており、皆様からの会費につきましては、社協が実施する地域福祉活動をはじめとした各種事業の貴重な財源とさせていただきます。

会費の納入につきましては、5月初旬より各自治会を通じてお願いいたします。社協の活動をご理解いただき、会費納入にご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、自治会に加入していない皆様につきましては、社協事務局までお問い合わせください。

**会費は、1口500円ですが、2口加入にご協力ください。**

## 社協瑞浪支部

## ふれあい広場

3月5日、毎年恒例の「ふれあい広場」を瑞浪小学校で実施しました。

当日はいいお天気で、外では今回初お目見えのミニSLが蒸気を出しながら気持ちよく走りました。実物の10分の1のサイズとのことで、おとなも子どもも大喜びでした。

体育館では児童館や長寿会・手話サークル「あすなる」などのコーナーでさまざまなゲームを体験しました。



また、高齢者疑似体験として、見えにくいゴーグルをつけて豆つまみをしました。高齢者の身体を少し理解できたのではないのでしょうか？

パンや焼きそば、わたがしなどの販売もあり、心もお腹も満たされました。



瑞浪中学校生徒のボランティアさんをはじめ、関わってくださった皆様のおかげで3世代の交流ができ、楽しい1日になりました。

ありがとうございました。

## 介護者のつどい



今年度2回目の「介護者のつどい」は「介護食教室」として開催しました。

『かんたん・おいしい・あたらしい』をテーマに、簡単ですが栄養価、見た目、味に自信ありの料理を作りました。

「介護食」とは言え、だれにでも必要な栄養素や食物繊維、噛みごたえのあるスーパー和食を中心にしたおいしい献立でした。

# 日常生活のちょっとした困りごとは、 ありませんか。

だれもが住み慣れた地域でその人らしい生活を続けるために、高齢者や障がい者などの日常生活でのちょっとした困りごとをボランティア団体「ふくしお助け隊」がお手伝いします。

## お手伝いの内容

● 1時間以内でできる軽作業。

例) ゴミ出し、ゴミの分別、電球の交換、草取り、ストーブに灯油を入れる、布団カバーをつけるなど。

★依頼内容についてはご相談ください。



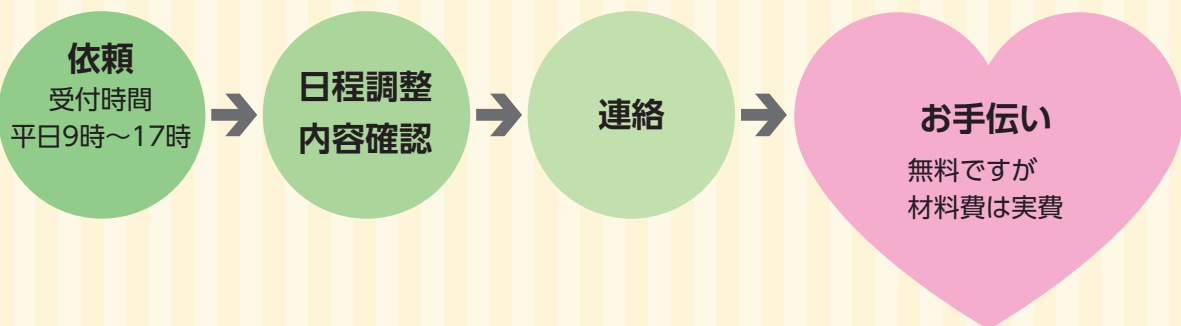
## お手伝いできないこと

- × 公的サービスやシルバー人材センター、業者ができること。
- × 危険な作業。



## 依頼方法

依頼は、☎68-4148 瑞浪市社会福祉協議会まで



★自分にもちょっとしたお手伝いならできる…という方、「ふくしお助け隊」をいっしょにやってみませんか。

**定例会** 毎月第3水曜 午後1時30分～ ハートピアにて

# ? クイズコーナー ?

**問題** ~とともに創る ○○○○○○○○○のまちづくり~  
○に入る言葉は何でしょう?

♥正解者の中から抽選で3名様に「きなあつ瑞浪」の商品券1,000円分をプレゼントします。  
どんどんご応募ください。

**応募方法** はがきに、こたえ・住所・氏名・社協だよりの感想を書いて  
〒509-6123 瑞浪市樽上町1-77  
瑞浪市社会福祉協議会 クイズコーナー係 までお送りください。  
個人情報、厳重に管理いたします。  
(ホームページからも応募できます)  
ホームページアドレス <http://www.m-shakyo.org>

**応募締切** 5月10日(水) 消印有効

**2月15日号の答え** 飛騨市  
当選者 加藤稔様 吉田美子様 早川恵美子様  
賞品は4月7日に発送いたしました。



## あたたかい心 ありがとうございます。

2月1日から3月31日受け付け分(敬称略)

### 寄付金

匿名 ..... 30,000円  
ユニー(株)“小さな善意で大きな愛の輪”運動  
ピアゴ瑞浪店店長 富士井秀樹 ..... 45,942円

### 物品

瑞浪中学校 ..... 車イス  
瑞陵中学校 ..... 入浴椅子・滑り止めマット  
匿名 ..... パジャマ・オムツたくさん  
匿名(大通寺寄席) ..... サイン色紙・タオルたくさん  
匿名 ..... 紙オムツたくさん

### 古切手

JAとうと経済部 (株)丸新美濃瓦 (株)東濃マシンツール  
瑞浪高等学校 土岐グランドボウル 創作料理「陸」 土屋商会  
中京高等学校 廣池学園まんりょうの会 陶理容師会  
稲垣節子 山内直之 西尾美智 匿名4名



瑞浪中学校



瑞陵中学校



## 市長とボランティアの語る会を開催しました

2月15日に開催した「市長とボランティアの語る会」では、瑞浪市ボランティア連絡協議会加盟団体の代表者が参加し「防災ラジオの活用について」「昨年の台風16号での避難について」「認知症カフェについて」などをテーマに市長と意見交換を行うことができました。

「防災ラジオの活用」では、置き場所によっては正常に作動しないところもあるので、試聴放送の時に確認することや電池だけでは3日で切れてしまうので、電池を入れてコンセントに差し込む必要があること（電気代約72円/月）などの正しい設置について知る事ができました。

また、「台風16号での避難」は、避難についての報道が多くされたことや各地域での小規模防災訓練などにより、避難に対する意識が高まってきており、いざという時は家族や近所で声を掛け合って誰もとり残されない避難をしていこうという話をしました。

「認知症カフェ」は、介護者に対する支援として市内で4ヶ所開催されており、今後は認知



症の人が地域で活躍する場としても開催していきたいと、将来的なビジョンについても知ることができました。

市長と気がねなく意見交換ができる会を開くことで、今後のボランティア活動が活発化していくと嬉しいです。

## 災害ボランティアセンター設置・運営講座を開催しました

2月20日、認定特定非営利活動法人「レスキューストックヤード」栗田暢之代表理事を講師に迎え、「災害ボランティアセンター設置・運営講座」を開催しました。

災害ボランティアセンターとは、大規模な災害が発生した際、被災地に駆け付けてきたボランティアに効果的に活動してもらうための活動調整をするところで、被災者とボランティアとのマッチングや他の機関との連携、活動時の安全についての配慮などを担っています。



災害ボランティアセンターの役割・機能の説明を受けた後、参加者を2グループに分けて、災害ボランティアセンターをそれぞれのグループで考えながら作り、開設・運営する側とボランティア側とを交互に体験しました。ボランティアをスムーズに受け入れる導線を考えたり、来てもらったボランティアへの感謝を込めた案内表示などを考えて作成しました。

災害時には、自分たちで考えて行動することが大事であり、画一的ではなく、気持ちのこもったあたたかい災害ボランティアセンターを作ることができると思います。また、大規模災害時には、地域のみなさん方から地域のこまりごとを引き出してもらうとより効果的な活動調整ができるので、「災害ボランティアセンター」をより多くの方に知ってほしいです。



## アクティブメンズ講座を開催しました



5回講座で「アクティブメンズ講座」を開催しました。

1、3、4回目は、「男の料理教室」で「酒の肴」「孫にも食べさせたい和食」「男のスイーツと軽食」を作りました。みなさん、手際よく作り、時間が余ったのでメニューに無いものまで作れるほどの腕前に驚きました。

2回目は、各務原市の豆屋珈琲店の小木曾さんを講師に「おいしいコーヒの淹れ方」を、実技だけでなく豆の種類・お湯の温度まで理論的に学びました。

5回目は、どんぶり会館で「オリジナル陶器」づくりに挑戦しました。(表紙の写真参照)

定年後、社会とのつながりが希薄になって、外に出るのが…とっていらっしゃる方、来年度も開催する予定です。いっしょに楽しみましょう!!

受講後、ボランティア登録をしてくださる方もありました。



# 福祉映画会



動けなくなることで、見えてきたもの

## 風は生きよという

宍戸大裕 監督作品

呼吸器から吹く風に乗り、つながりあう人と人との物語

監督・撮影・編集・ナレーション：宍戸大裕 音楽：末森樹 整音：米山靖 アニメーション：植田秀蔵 撮影協力：神吉良輔 高橋順二  
 宣伝写真：齋藤陽道 宣伝デザイン：玉利公節 助成：公益財団法人キリン福祉財団 企画・製作：全国自立生活センター協議会  
 配給：「風は生きよという」上映実行委員会 2015年/日本/81分/ドキュメンタリー  
[www.kazewaikiyotoiu.jp](http://www.kazewaikiyotoiu.jp)

**日時**  
**場所**  
**入場料**

平成29年5月20日(土) 13時30分～  
 瑞浪市総合文化センター 3階講堂  
 無料

\* 重度障がい者の日常生活のこと、考えてみませんか？